

平成 23 年度第 2 回理事会議事録

日 時 平成 23 年 9 月 12 日（月）14：00～16：20
場 所 長良川国際会議場 第 5 会議室 岐阜市長良福光 2695-2
出席者 理事 41 名中 36 名出席 うち 11 名委任状（内訳：会長 10 名、その他 1 名）
監事 2 名中 2 名出席 オブザーバー 1 名出席
議事録署名者 議長は、西濃支部所属の木村裕伸氏及び各務原支部所属の永田徹雄氏の両名を指名したところ異議がなく承認される。

会長挨拶

7 月下旬に前専務理事の件で臨時理事会を開催いたしました。本日は通常の理事会でございます。議事審議等よろしくお願いいたします。

昨日で東日本大震災発生から半年が経ちました。犠牲になられた方々にお悔やみ申し上げますと共に、被災された方々にお見舞い申し上げます。

昨日の TV 報道番組で宮城県気仙沼市の津波の放送がありました。気仙沼市では明治 29 年、昭和 8 年に三陸沖地震がありました。120 年間で 3 回も地震が発生しているのですが、その教訓で 5 メートルの擁壁を作り、次に 10 メートルの擁壁を造ったとのこと。最初は街を扇型に囲む形で、次は外側に向かって 10 メートルの擁壁を造りました。最初の津波は 5 メートル程だったので防げましたが、2 度目に発生した津波が軽々 10 メートルを超え、1,600 名程の方が犠牲になりました。擁壁で津波が見えなくて逃げ遅れたそうです。安全性を高めるために造ったのですが、やはり完全なことはないと感じました。また、連日テレビで報道されておりますが、津波被害にあった場所を、高台へ移すか、そのままにするかなかなか結論がでておりません。住民の多くは高台に移りたいが、街を移すには街を造りなおすこととなり莫大な費用がかかるため、もとの所になるのではと報道されておりました。後ほど報告事項にもございますが、皆さまからお預かりした義援金は岐阜新聞岐阜放送社会事業団を通じて寄附をいたしました。一日も早い復興を祈念しております。

今年度 6 ヶ月が経ち後半は 60 周年記念事業、岐阜新聞の住宅展の共催等がございます。また、財政については特別委員会を立ち上げ懸命に検討をしております。60 周年記念事業では、建築家 伊東豊雄さんの公演を予定しております。多数の会員の皆様にご参加いただくようお願いいたします。

議 事

議題 1 事務局の運営について

会長から、7月末で退任された専務理事の後任について、会長、副会長で相談して依頼もしましたがまだ候補者は決まらず、現在、会長、副会長、各専門委員会委員長等で事務局の運営を行っている説明がある。また、岐阜県からは、来年4月以降ではなく、早急に専務理事を選任するよう指示があった説明がある。

会長、副会長では、早急に専務理事を選任することを考えておりますが、議長は理事会に意見を求めた。

／会としては公益法人化を考えても専務理事は必要だと考えます。専務理事不在は異常事態だと思いますので早急に正常な状態にして頂きたい。

／財政の問題もありますので、給料等も考え検討して頂きたい。

／我々で適任者を探すことは難しい。会長、副会長にお任せをすることになりますが、早急に決めていただきたい。

／民間の方から探すことも含めて検討して頂きたい。

／専務理事の年給以上の赤字がでている現況ですので、今の状態で続けることも検討して頂きたい。定款の問題があれば、定款を改正することも検討すべきではないか。

会長から、定款を改正する意見については、当面は専務理事を置く形にして、今後、定款改正に関する多数の意見があれば検討したい旨の発言がある

議長は、事務局の運営について、会長、副会長に一任することを理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

議題2 創立60周年記念事業について

水谷60周年記念式典実行委員長から資料に基づき、記念文化講演会、記念式典、祝賀会の開催概要について以下のとおり説明があり、その後、各部会より説明がある。また、各支部参加要請人数についての協力依頼がある。

開催日 平成23年11月12日(土)

建築文化講演会 13時30分～15:30 於:長良川国際会議場

講師:伊東豊雄氏 定員 450名

10月1日からインターネット申込開始

記念式典 16時00分～17時00分 於:都ホテル「漣」

来賓 岐阜県知事等 27名

表彰者 創立以来の会員4名

参加者 来賓を含めて200名を予定

当日は、A3両面刷りの式次第を配付

祝賀会 17時15分～18時45分 於：都ホテル「ボールルーム」
会費 5,000円
アトラクション おやじバンド演奏 30分
支部会員数により参加要請人数を委員会で決定
会費は支部毎に徴収
9月30日の出欠集計後、支部へ参加要請の依頼予定

議長は、創立60周年記念事業について、理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

／記念文化講演会は資料では13時30分から15時00分とあるが15時30分までと訂正いただきたい。

・訂正します。

／各支部の参加要請人数を教えてください。

・岐阜 68 西濃 29 各務原 13 中濃 14 可茂 10 東濃 13 中津川 11
飛騨 17 合計 175名

調整はできますので、無理がありましたら連絡いただくよう依頼がある。

／横井講演会部会長から、会員を優先して申込受付をするためインターネット申込開始前の9月30日までに、各支部の講演会参加予定人数を事務局に連絡いただくよう依頼がある。

議題3 平成23年度ぎふ建築士の日フェスティバルの開催結果及び平成24年度建築士の日事業について

横井建築士の日事業委員長から資料に基づき、平成23年度ぎふ建築士の日フェスティバルの開催結果について、来場者延べ935名、収支報告について収入合計351,000円、支出合計345,450円であった旨の説明の後、藤井会長から、会場、内容等は協議の必要はあるが次年度も続けていきたい旨の説明がある。

議長は、平成23年度ぎふ建築士の日フェスティバルの開催結果及び平成24年度建築士の日事業について、理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

／多数の参加があり建築士の日を盛り上げることでできたイベントとして今後も継続していただきたい。

／委員会構成については、見直しして頂きたい。

・皆さんの意見を聞いて検討していきたい。

／パネル展示の依頼をうけ参加しましたが、毎年のパネル展示は難しい。パネ

ル展示のあり方を検討していただきたい。

／地震体験車は特に参加者が多く、このような催しは次年度も続けた方が良い。

／和菓子のおうちや泥団子等、家族で楽しめる催しは必要である。

議題4 まちづくり委員会 みの・ひだ文化財専門家育成研修について

坂まちづくり委員会副委員長から資料に基づき、まちづくり委員会の企画事業である「ブラ街っくストリート」及び「みの・ひだ文化財専門家育成研修」について説明がある。また、今後は、文化財を所有している方々に対する助言、サポートのできる仕組みとして、景観整備機構の募集が始まると考えられ、岐阜県建築士会の中にも景観整備機構を作り、この「みの・ひだ文化財専門家育成研修」を受講してノウハウを習得した方には、景観整備機構のコアスタッフになっていただきたい旨の説明がある。

議長は、まちづくり委員会 みの・ひだ文化財専門家育成研修の実施について、理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

／大垣会場での講師 中井氏は文化財の専門家でありますので、おもしろい話が聴けるのではないかと思います。

／景観に対する意識の高まりは各市にあると思いますので、興味をお持ちの方は、是非参加して頂きたい。

／次年度の開催も予定があるのか。

・VDV を作成して、次年度は DVD を使用して経費を抑えたいと考えています。

議題5 会員の入会の承認について

会長から資料に基づき、正会員 3 名の申込みがある旨説明がある。

議長は、正会員 3 名の入会について、理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

議題6 その他

会長から資料に基づき、次の後援名義使用及び協賛についての依頼があった旨の説明がある。

①社団法人日本左官業組合連合会／岐阜県左官業組合連合会より
伝統工法及び現代工法継承研究会開催に伴う後援名義使用依頼

②岐阜県／岐阜県警察本部／財団法人岐阜県防犯協会より
平成 23 年全国地域安全運動及び岐阜県安全・安心まちづくり県民大会における協賛依頼

③社団法人日本建築家協会東海支部より

JIA 岐阜建築塾 2011 開催に関する後援名義使用依頼

議長は、後援名義の使用及び協賛の依頼について、理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

報告事項

報告 1 公益法人申請について

横井公益法人対策検討特別委員長より公益事業内容の事前審査準備、CPD 制度運営資産及び財政調整資金積立資産に係る遊休財産の問題、財政問題等のため、平成 23 年 9 月頃に申請をして平成 24 年 4 月に認定されるよう計画をしていましたが、少し遅れる状況であり、現在、財政問題を解決し、公益法人申請の事前審査の段階へ早急に進むよう準備している旨の報告がある。

／各支部から報告した支部資金移動についてはその後どうなっているのか
・まだ県からの連絡はありません。分かり次第支部へご報告いたします。

報告 2 平成 23 年度上半期支払状況及び財政調整資金積立金取崩しの執行について

事務局から資料に基づき、7 月末現在での収支状況について、経常収益合計が予算額の 40%程の 22,203 千円余、経常費用合計が予算額の 26%程の 16,474 千円余、当期一般正味財産増減額が 8,728 千円余となり、正味財産期末残高が 38,184 千円余となる。定期講習受講者も減少しており、今後の事業収入の減少も見込まれるため、財政調整資金 760 万円及び地域貢献活動基金積立金 90 万円を取崩す旨の報告がある。

報告 3 専攻建築士の新規（更新）登録申請について

藤井会長から資料に基づき、平成 23 年 10 月 3 日から 10 月 31 日まで、専攻建築士の新規、更新の登録申請の受付を行う旨の報告がある。

報告 4 財政検討特別委員会の報告について

横井財政検討特別委員長から WG 及び特別委員会の委員構成の報告の後、資料に基づき次のとおり報告がある。

- ・赤字を減らすために、事業支出の減少、事業増加による増収、そして最終手段として会費の値上げを検討している。
- ・総事業支出の 1 割をカットする。

- ・事業の縮小はできるだけ避け会員サービスを向上させるために、毎年行う事業については各事業、委員会活動、支部活動についての予算書を作成し、全体の予算を把握した上で収支状況が分かるよう進める。
- ・財政検討特別委員会で検討が必要な事項として、交通費支給基準の見直し、建築士試験関係の飲食費の削減等 12 項目の報告がある。

藤井会長から今年度の支部への振込額については、昨年度と同等額を支払う予定である説明がある。

／支部への振込額については昨年度並みとの話ですが、委員会予算については 1 割カットになるのか。

- ・1 割カットでお願いしたい。できない部分はお知らせ頂きたい。

／財政検討特別委員会は来年度からの財政に向けての検討であり、今年度予算は承認されており予算どおり執行されるのだと考えていますが、今後は建築士会にはどのような魅力があるのかを考えなおす必要があると思います。予算が減り建築士会の魅力が減っては会員も減少します。お金を出しても魅力のある会とは何かを検討する必要があると思います。

報告 5 会費未納者への納入の依頼について

藤井会長から資料に基づき、会費未納者 337 名に会費納入のお願いの文書を送付する旨の説明がある。

報告 6 東日本大震災義援金について

事務局から資料に基づき、会員の皆様からお預かりした義援金 172,863 円を 6 月 30 日に社団法人岐阜新聞 岐阜放送社会事業団を通じて寄附をした報告がある。

報告 7 各専門委員会の活動状況について

情報・広報委員会

- ・7 月 16 日(土)・17 日(日) ぎふ建築士の日フェスティバル
探そうネット登録者募集 4 名参加
新規登録者 13 名 登録いただきありがとうございました。
- ・WGにて情報ひろば、建築ニュースの経費削減について検討中
- ・9 月 5 日(月) ちらし屋ドットコム 新担当者との打合せ

事業・制度・教育委員会

- ・岐阜県商工政策課における次世代エネルギーの PR 事業の一環としてのシンポジウムの企画に協力

研修委員会

・平成 23 年度定期講習 開催について

- 6月2日(木) 於：長良川国際会議場 受講者：71名
6月21日(火) 於：セラトピア土岐 受講者：56名
8月23日(火) 於：長良川国際会議場 受講者：81名
10月3日(月) 於：長良川国際会議場 定員：300名
受付締切：9月12日(月)
10月12日(水) 於：飛騨・世界生活文化センター 定員：156名
受付締切：9月12日(月)
12月8日(木) 於：長良川国際会議場 定員：300名
受付締切：11月18日(金)
1月17日(火) 於：長良川国際会議場 定員：300名
受付締切：12月16日(金)
1月24日(火) 於：セラトピア土岐 定員：140名
受付締切：12月16日(金)
3月8日(木) 於：長良川国際会議場 定員：300名
受付締切：2月17日(金)

まちづくり委員会

- ・8月29日(月) 委員会開催
「みの・ひだ文化財専門家」育成研修
・最終レジメ打合せ
・担当者のシフト等の調整

青年委員会

- 毎月第2週火曜日 19:00~21:00 ふれあい会館 青年定例会議
6月11日(土) 第1回 東海北陸ブロック会青年建築士協議会
7月9日(土)、10日(日) 全国委員長会議出席
7月16日(土)、17日(日) 建築士の日・フェスティバル
7月27日(水) 研修会(けん3) これであなとも岐阜の木マイスター
9月2日(金) 納涼会

今後の予定

- 9月28日(水) 研修会(けん3) これであなともデジカメマイスター
10月4日(火) 見学会 文化財 多治見市 上山製陶
10月8日(土) 第2回 東海北陸ブロック会青年建築士協議会
10月15日(土) こどりの家の大工さん 関市百年公園 (オータムフェスタ)
10月12日(土) 60周年記念事業 第31回建築文化講演会

女性委員会

- ・ ぎふ建築士の日フェスティバル事業
 - 6/9 (木) ポスター・チラシの配布
 - 6/10 (金) 出前トークの講師との打ち合わせ
 - 6/14 (火) 青年委員会定例会に出席・ 6/16 (木) パネル作成作業
 - 6/20 (月) 準備会議 ・ 7/15 (金) 会場にて準備
 - 7/16 (土)・17 (日) ぎふ建築士の日フェスティバル
 - 7/18 (月) 後片付け
- ・ 60周年記念事業実行委員会 (WG含)
 - 7/6 (水)・7/27 (水)・8/30 (火)・9/6 (火) 会議
- ・ 財政検討特別委員会 (WG含)
 - 6/27 (月)・7/25 (月)・8/11 (木)・9/2 (金) 会議
- ・ 女性委員会 研修担当委員会 6/9 (木)
- ・ 東海北陸ブロック会女性建築士協議会 富山大会出席 6/25 (土)
- ・ 女性委員会例会 7/14 (木)

ぎふ木造塾特別委員会

- ・ 第1回から3回講義まで開催しました。
- 会場：ふれあい福寿会館（ふれあい会館）
 - 6月18日（土）第1回ぎふ木造塾 講師：「新建ハウジング」前編集長
三浦祐成 氏
 - 7月23日（土）第2回ぎふ木造塾 講師：金子建築工業(株) 代表取締役
金子一弘 氏
講師：阿部建設(株) 代表取締役
阿部一雄 氏
 - 8月27日（土）第3回ぎふ木造塾 講師：立命館大学教授 鈴木祥之 氏

- ・ ぎふ木造塾特別委員会 委員会活動希望
東濃支部 浅井麻里 氏

公益法人対策検討特別委員会

- ・ 7月19日（火） WG開催
- ・ 7月27日（水）委員会開催

岐阜地域貢献活動センター助成・情報小委員会

- ・ 平成23年度（22年度助成）報告会及び交流会の開催について
12月3日（土）10時～16時 各務原市内において開催予定
鵜沼宿の散策等の交流会と、22年度助成団体

以上をもって、本日の議事は全て終了したので議長は閉会を宣して、午後 4 時 20 分に散会した。

上記決議を明確にするため本議事録を作成し、議長及び議事録署名者次に記名捺印する。

平成 23 年 9 月 12 日

社団法人 岐阜県建築士会

議 長

議事録署名者

同